

(報道資料)



平成28年8月21日
NHK広報局

ABUロボコン2016 タイ・バンコク マレーシア代表が初優勝！

「ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト」が、きょう21日（日）にタイの首都バンコクで開かれ、マレーシア工科大学が、マレーシアの代表としては初めて優勝しました。



こととして15回目を迎えるこのコンテストは、2002年にNHKの提案で始まったユニークな番組プロジェクトで、ABU加盟の国・地域から選ばれた学生たちが手作りロボットで競い合います。ことしの大会には、16の国と地域から選ばれた17チームが参加しました。

今回のテーマは「エネルギー」。2台のロボットによる競技です。ハイブリッドロボットが風力や磁力などを利用し、自走動力を持たないエコロボットを動かします。曲がりくねったコースを走った後、ポールを上って頂上にプロペラを取り付けるとゴールです。

それぞれの代表が熱戦を繰り広げるなか、決勝に進んだのは、マレーシア代表のマレーシア工科大学と中国代表の東北大学。マレーシア工科大学は安定した走行で東北大学に競り勝ち、マレーシア代表としては初めての優勝を果たしました。一方、日本代表の東京大学はスピードを武器に健闘しましたが、準決勝で中国代表にわずかの差で敗れました。

来年2017年の大会は、東京で開催される予定です。

NHKでは、大会の様態を来月、番組で放送します。

「ABUロボコン2016 世界をつかめ！日本代表の挑戦」(仮)
平成28年9月22日(木・祝) 前10:05～(54分) 総合テレビ

※変更となる可能性があります。



ABU (アジア太平洋放送連合)

69か国・地域の280以上の放送機関等が加盟。NHKは、1964年の設立以来、常任理事。ニュース交換や番組の素材交換・共同制作・コンクール、技術情報交換などとともに、NHKの提案で「ABUロボコン」や「ABU子どもドラマシリーズ」などを実施。